

H29年度 建設機械動向調査の修正事項

表番号	表名	範囲	修正前	修正後	備考
-	保有台数の概要	2.4 環境対策型建設機械、超小旋回型機種、ICT施工機器の補正係数を用いた推定普及台数の地域比率	主要建設機械の環境対策型建設機械、超小旋回型機種、ICT施工機器の管理台数の調査結果に、未回答の企業の管理台数を平成25年度の販売台数のシェア比率を用いて補正した台数を推定保有台数とした。	主要建設機械の環境対策型建設機械、超小旋回型機種、ICT施工機器の管理台数の調査結果に、未回答の企業の管理台数を平成29年度の販売台数のシェア比率を用いて補正した台数を推定保有台数とした。	年度修正
表-2	建設機械購入の業種比率	(1)全国、(2)北海道地域、(3)東北地域、(4)関東地域、(5)北陸地域、(6)中部地域、(7)近畿地域、(8)中国地域、(9)四国地域、(10)中国地域、(11)沖縄地域	項目：トンネル掘削機 シールド掘進機 小口径管掘進機 トンネルジャンボ（ドリルジャンボ）	項目：トンネル掘削機 シールド掘進機 小口径管掘進機 自由断面トンネル掘進機 トンネルジャンボ（ドリルジャンボ）	項目抜け追加（数値-）
表-3	主要建設機械の保有台数地域比率	-	項目：基礎工事機械 アースオーガ 大口径掘削機（オールケーシング、リバース、アースドリル） 油圧式杭圧入引抜機	項目：基礎工事機械 振動バイルドライバ アースオーガ 大口径掘削機（オールケーシング、リバース、アースドリル） 油圧式杭圧入引抜機	項目抜け追加（数値あり）
表-5	環境対策型建設機械及び超小旋回型機種、情報化施工機器の補正係数を用いた推定普及台数	推定普及台数（全機種及び合計）	（数値誤り）	（正しい数値記入）	数値誤り
表-6	環境対策型建設機械及び超小旋回型機種の補正係数を用いた推定保有台数の地域比率	2.4 環境対策型建設機械、超小旋回型機種、ICT施工機器の補正係数を用いた推定普及台数の地域比率	(7)機械ロープ式ショベル系掘削機（ハンドガイドを除く）0.6～1.2㎡未満	(7)機械ロープ式ショベル系掘削機（ クローラクレーンを含む ）0.6～1.2㎡未満	文言修正
			(8)機械ロープ式ショベル系掘削機（ハンドガイドを除く）1.2～2.0㎡未満	(8)機械ロープ式ショベル系掘削機（ クローラクレーンを含む ）1.2～2.0㎡未満	文言修正
			(9)機械ロープ式ショベル系掘削機（ハンドガイドを除く）2.0㎡以上	(9)機械ロープ式ショベル系掘削機（ クローラクレーンを含む ）2.0㎡以上	文言修正
			(14)油圧式トラッククレーン全クラス	(14)油圧式トラッククレーン 最大吊上能力5t未満	文言修正
				(14)油圧式トラッククレーン 最大吊上能力5～40t未満	
			(15)ホイールクレーン（ラフテレーンクレーン含む）	(14)油圧式トラッククレーン 最大吊上能力40t以上	文言追加
				(15)ホイールクレーン（ラフテレーンクレーン含む） 最大吊上能力20t未満	
(22)モータグレーダ（除雪グレーダを含む）ブレード長3.6m以上 コード181	(22)モータグレーダ（除雪グレーダを含む）ブレード長3.6m以上 コード182	コード修正			
(25)振動ローラ（コンバインドローラを含む）コード221	(25)振動ローラ（コンバインドローラを含む） コード211	コード修正			